

平成 25 年 3 月 27 日(水)

「国土強靱化」に関連するインフラ新技術について

内閣官房参与 藤井 聡

「有用分野についての新技術」を対象

「極めて有望」であり、既に一部で実績が上がっているが、
ほとんど広がっていない技術をピックアップ。

< よいモノが広まらない理由 >

- 1) 知られていない
- 2) 行政担当者の多くが「実績が少ない」技術に対して抵抗がある。(既存の技術から改善しよう、という「気持ち」を持つ関係者が限られている)

こうした問題をクリアすれば、

「限られた予算で、より大きな効果」の発揮が可能となる。

(現在発生している「機会費用」を無くす事ができる)

以上